

文化施設のあり方に係るユース・ミーティング 議事録要旨

日 時：令和4年5月29日（日） 午前10時～正午
場 所：ギャラリーかめおか2階 大広間
出席者：桂川市長・今里佳奈子座長・令和4年亀岡市成人式実行委員会副実行委員長・
亀岡高等学校3年生 2名・南丹高等学校3年生・南丹高等学校2年生

関係職員：企画調整課 高木課長
財産管理課 横山主幹
歴史文化財課 岩崎課長・八木副課長兼係長
事務局：文化国際課 小塩課長・服部副課長兼係長・久保主査

傍聴者：11人

議 題：1 はじめに
2 経過説明
3 懇話会の報告
4 意見交換
5 まとめ

[出席者からの意見まとめ]

テーマを設定し、意見交換会を行いました。

「現在の亀岡市について思うこと」、「2030年の亀岡市の理想像」、「文化施設のあり方について」この3テーマで意見交換を行いました。

①「現在の亀岡市について思うこと」

意見(出席者 A)

学校でクリーンキャンペーンや市の清掃活動に参加していますが、やはり市に関わる機会が少ないと感じます。市長に学校に来ていただいて、話を聞ける機会を増やすなどしてほしいと思っています。

意見(出席者 B)

2つ意見があります。一つ目が、サンガスタジアムができたことで、亀岡駅に人が溢れていることが多くなって、以前よりも亀岡市の知名度も上がったのではないかと感じています。これが亀岡市の活性化にも繋がっていると感じています。

二つ目が、大学で子供について学んでいますが、亀岡市は自然が豊かなので、子育てに適した環境だと感じています。子供は自然の中で大きく成長していくことを大学で学んでいて、その自然豊かなことを亀岡市の魅力としてPRしていくことで、人がどんどん増えていくようになるのではないかと感じています。

意見(出席者 C)

亀岡市の道路についてですが、道が狭いのと街灯が少ないと感じます。街灯が少なくて怖いとか、不気味だとか、危険だという声が上がっています。

そして、その意見のほかに、年齢を問わず遊べる公園や場所が少ないということがあがっています。

公園はたくさんありますが、遠かったり公園内が不衛生で汚かったりして、小学生や中学生、高校生が気軽に遊べる公園など少ないと感じています。

意見(出席者 D)

光秀まつりで玉子役をしたとき、他の参加者と交流する機会がなくて、お祭りがすぐ終わってしまい、寂しかった印象が残っています。

光秀まつりは亀岡市に住んでいる人は知っていますが、他の地域の人には知らない人が多いと思います。せっかく日本史の授業で歴史的な事が亀岡市にはたくさんあるということを学んでいて、自分も亀岡に住んでいるのに、歴史的な事がたくさんあることを知らないのはもったいないことだと思います。

もう少し亀岡の人だけじゃなく、他の人も気軽にそういうものに触れたり、参加できたらと思っています。

意見(出席者 A)

亀岡の好きなところは、自然がたくさんあるところ。1週間ごとに花や葉っぱの色が変わっていたりして、楽しいまちだと思っています。

今、亀岡駅からスタジアムへ進むと、道路の整備が進められていると思いますが、綺麗な道だけがいいとは限らないというのが僕の意見です。利便性の追求としては正しいことでもありますが、それが景観を壊していくとなると、便利になる反面良くないことに繋がると思います。

②「2030年の亀岡市の理想像」

意見(出席者 D)

亀岡市は京都市の隣で、京都市まではたくさんの観光客が来ているのに亀岡まで足を運んでもらうことには至っていないと思います。市民が暮らしやすくなるのだけではなく、亀岡のもっといいところをアピールして、亀岡まで観光に来てもらえるようになってほしいと思っています。

亀岡には、保津川下りや湯ノ花温泉があるので、それぞれが協力してアピールできたらと思っています。

意見(出席者 C)

水のおいしさを伝えることを2030年までにしたいと思っています。亀岡市は水がおいしいと有名ですが、海外では、水道水の水を飲んだら食中毒を起こすと言われていた地域もあります。なので、海外の方が亀岡市に来たときに水道水が飲めるとは思わないと思います。

なので、海外の方が来られても、水道水を飲まずに自動販売機で天然水を買うことはもったいないことだと思います。

あと子育てについてですが、やはり女性だけではなく、男性の育児休暇も積極的に考えることが大切だと思います。

意見(出席者 A)

水のことは学校でも話を聞いていますし、ブリタジャパンさんの話も聞いています。僕の祖父の家が大阪にありますが、やはりそこで水を飲んだときになんか違うと感じます。

そういう経験から、この水道水は本当に亀岡だけのものだと思うので、絶対守って欲しいと思っています。

意見(出席者 E)

田舎で静かな環境が亀岡の魅力だと思っていますが、最近は都市化が進んでいると感じています。

これが進んで、亀岡が大阪や東京みたいになると、自然の静かさもなくなっていく可能性があると感じま

すし、もちろん発展することも大事ですが、息苦しくなってしまうのではないかと不安に感じています。自然の静かさと都市の発展はバランスをとることが大事だと思います。

意見(出席者 C)

子育て支援などの福祉が今よりも充実すること、年代を問わず住みやすいまちになって欲しいと思います。また、先ほど出ていた水の話について言うと、亀岡市民一人ひとりが亀岡市の魅力を認識することで、まちに対する誇れる心が育つのではないかなと思っています。

③「文化施設のあり方について」

意見(出席者 E)

文化資料館は選挙の投票所になっていて、両親が選挙に行くときに一緒について行きました。そのときは、文化資料館にある虫の標本や魚の水槽を見て、とてもワクワクしたことを覚えています。しかし、そのあと自分から足を運ぼうと思ったことはありませんでした。

文化資料館に何度も足を運んでくれることは難しいと思いますが、何度も足を運んでいただくためには、おそらく資料館自体が変わり続けることが必要だと思います。

意見(出席者 C)

中学校の職場体験の時に文化資料館に行き、亀岡のことが知れてよかったという反面、やはり建物が狭くて、駐車スペースがあまりないという印象がありました。

なので、小さい子供が行こうと思っても、行き方がわからなかったりします。せっかくいろいろ学べる場所なのに、行きにくいのはもったいないと感じます。

意見(出席者 B)

障がいのある方を受け入れてくれる施設が少ないと聞いたことがあります。

実際、昨年夏に施設に職業体験インタビューをして、人手不足や施設の設備のことがあって、入居許可を得ることができなくて、苦労しているのを聞きました。やはり、障がいをもった方が作られたお菓子や物を売ったり、作っている姿を見た人が福祉関係に仕事に就きたいと思ったりするので、みんなが使える施設を増やしたいと思います。

意見(出席者 D)

文化資料館に小学生の時に学校から行きましたが、その時、特に印象に残っているのが、昔の洗濯機が展示してあったことです。文化資料館で昔の道具を体験することで、昔の人のやっていたことを実際に知れることは、教育でも重要なので、展示を続けてほしいと思います。

意見(出席者 E)

世界史の文化を見ていると、実物を見て覚えていった方が記憶に残りやすいので、教育との関連性を持てれば皆さんもっと来てくれるのではと思います。

意見(出席者 C)

中学生のとき、吹奏楽部の演奏はホールが近くにないので、遠くのホールまで行かなくてはいけないことがありました。その当時は、亀岡にもそういうところがあったらとは思っていませんでした。

音楽ホールは、ガレリアで借りようと思ったら借りられるので演奏はできますが、音楽ホールではないので、音の広がりや音楽ホールに比べて良くありませんでした。

また、練習するのもやはり、吹奏楽部に所属している身としては、音楽ホールが近くにあったほうが良いと思います。

質問(座長)

若い方たちが行きたいと思える文化施設について意見を聞きたいです。

意見(出席者 A)

高校生の身からすると、資料館と聞いたときに少し堅苦しい印象を受けます。しかし、実際にそんなことはなくて、とてもいい場所だと思います。

名前のせいで自分から行こうと思えることが少ないと思うので、もっとカラフルなイメージのあるイベントをしていただいて、文化資料館に足を運ぶために背中を押してもらえれば行く人が増えるのではと思います。

意見(出席者 C)

文化資料館に勉強できる学習スペースを作って、学生を集めて、皆で勉強できるスペースがあれば、飲食店に行ってわざわざ席を探してっていうのをしなくて済むと思います。

意見(出席者 B)

先ほど配布された霧の芸術祭のパンフレットを見ていて思ったことが、写真がたくさんあってカラフルだったので、若い世代はインスタ映えとか、SNS 関連にとっても関心が高いと思うので、美術館と文化資料館がセットであったら、最初はその美術館目的の人であっても、資料館もあるから少し覗いてみようということになり、興味、関心が引きつけられるのではないかなと思いました。

意見(出席者 C)

新しく施設を作るとお金がかかるので、ガレリアの広いスペースを有効活用するのもいいのではないかと思います。ガレリアは小さい子供もたくさん来ると思います。なので、小さい子供も興味を持てる施設にしてはどうでしょうか。

子供でもわかりやすいように、堅苦しいイメージではなく、わかりやすいようにしたら良いと思っています。

意見(出席者 A)

堅苦しいイメージを払拭するために、SNS を使うことは一つ的手段としてあり得ると思いますが、亀岡のことを知らない人や霧のことを知らない人は、SNS を使っている中でも亀岡市や霧に出会うことって限りなく少ないと思います。

その中で SNS を一番大きな目標として掲げるのはなかなか実現性が低いと思っています。

さきほど、霧の芸術祭のパンフレットを見ていましたが、カラフルで手に取ってみたいと思いましたが、そのパンフレットに触れる機会がこの会に参加するまでありませんでした。

パンフレットに触れる機会がもし今までにあって、霧の芸術祭のことを知っていたら行っていただろうと思うぐらいだったので、もっと、学校にパンフレットをたくさん置いたりするのではないかと思います。

そこは、電子媒体ではなく、紙媒体で配っていただく方が効果的だと思います。

質問(出席者 E)

質問なのですが、文化資料館とか文化ホールで連携しているところはありますか。
そういった他の文化資料館との連携も大事にしていた方がいいのではと思います。

回答(事務局)

展示会をする際に、資料の貸し借りなど適宜連携は図っています。
学校との連携も行っていて、去年は亀岡市立の小学校と一緒に、ふるさと学習を行いました。
また、博物館とホールが一緒であったり、近接している施設がそれなりにあると思います。

質問(座長)

機能的には、体験できたり学習スペースが付いていたりカフェ等があればいいという話もありましたが、
例えば文化ホールと文化資料館も一緒になって、さらにもっと複合的に若い人たちが集まっている交流
できたり、ネットワークが広がっていくような施設があるとしたら、どういうものがあつたらいいと思いますか。

意見(出席者 C)

吹奏楽部で練習する場所が少なくて、個人的に練習できる場所があまりないと思っています。
家だと、楽器の練習は思うようにできないと感じています。
学校内だけでなく、ちょっとした河川敷や近場で練習できる場所があつたらいいなと思います。

意見(出席者 A)

何か一つの目的を行うための施設もいいと思いますが、何でもできる自由なスペースが開放してあるこ
ともいいことだと思っています。例えば学校が終わった後に友達と話せる場所がないので、自由に使えるス
ペースがあるといいと思います。

意見(出席者 D)

昔に比べて国際的に関わる人が多いので、海外の人を集めて、文化ホールや文化資料館で多文化を
学んだりとかする機会を作ったり、英語を話す機会を作ったりして海外と触れ合う機会を作るのはどうでし
ょうか。そこで、海外の文化を実際に体験したり、学んだりとか、実際現地の人と話してみたりするとい
います。

意見(出席者 B)

私は正直、文化ホールの必要性を今日まで感じていなかったのですが、さきほどロームシアターの話が
出て、高校の時にオペラ鑑賞でロームシアターを利用したことがあります、オペラ鑑賞はあまり行く機会
がありませんでした。

学校から行ったことでオペラのことを知るきっかけになったので、文化ホールがあることは新しい興味や
関心を引くきっかけになると思ったので、今日の意見交換の意見を聞くことで文化ホールが必要だと思
いました。

以上

